

iPS 細胞等を用いた 再生医療の最前線

日時

9月3日(木) 午後2時30分～4時

入場無料

場所

一橋講堂 (東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅 徒歩4分
東京メトロ東西線 竹橋駅 徒歩4分)

東京都医学総合研究所 研究員 原 孝彦

造血幹細胞は、臓器に血を送り出し、がんや感染症と戦う免疫細胞を日々産み出してくれる大事な細胞です。しかし、少子高齢化の進行とも関連して、若年層の骨髄バンクや臍帯血バンクの提供者が減少傾向にあるため、骨髄移植治療に用いる造血幹細胞のストックが足りなくなってきました。iPS細胞テクノロジーは、この問題を解決するポテンシャルを持った夢の血液再生医療技術です。iPS細胞から造血幹細胞や血小板などを作り出そうとする、私たちの試みについてわかりやすく紹介します。

慶應義塾大学 医学部長 岡野 栄之

iPS細胞は、患者さん本人の細胞から作ることができるため、拒絶反応のない再生医療への応用が期待されています。脊髄を損傷したマウスにiPS細胞由来の神経の細胞を移植することにより、歩けなかったマウスが走り出しました。ヒトにこの技術を応用するための課題についてお話しします。また、iPS細胞を用いたもう一つの医療応用の例としてアルツハイマー病やパーキンソン病の病態解析と創薬の可能性についても紹介します。

定員 抽選 500名

申込方法 往復はがきにて(1通につき2名様まで)

〒156-8506 東京都世田谷区上北沢 2-1-6 東京都医学総合研究所 事務局 普及広報係宛
住所・氏名(ふりがな)・同伴者氏名・電話番号・「9月3日開催 第4回都民講座希望」とご記入ください。要約筆記ご希望の方は【要約筆記希望】とご記入ください。

※記入漏れがありますと無効となる場合があります。

申込締切 8月17日(月) 消印有効

問合せ先 事務局 研究推進課 普及広報係 TEL 03-5316-3109 FAX 03-5316-3150

主催 公益財団法人東京都医学総合研究所

